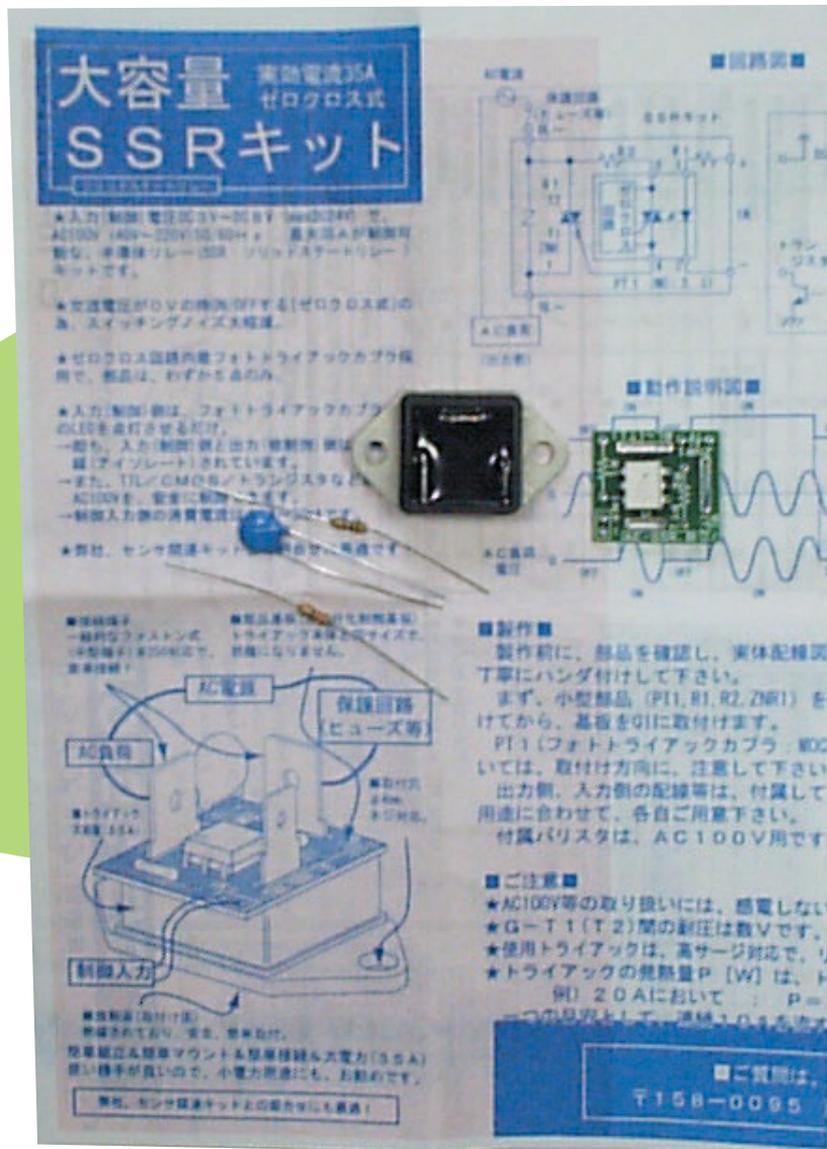


大容量 35A SSRキット

入力（制御）電圧DC3V～8V(maxDC24V)で、AC100V(40～220V) 50/60Hz、最大35Aが制御可能な半導体リレー（ソリッドステートリレー：SSR）キットです。



The image shows the instruction manual for a 35A SSR kit. The manual is written in Japanese and includes the following sections:

- 大容量 実効電流35A ゼロクロス式 SSRキット** (Large Capacity, Effective Current 35A, Zero-Cross Type SSR Kit)
- 入力（制御）電圧** (Input/Control Voltage): DC3V～8V (maxDC24V) with AC100V (40～220V) 50/60Hz. It is a zero-cross type kit.
- 動作電圧** (Operating Voltage): Zero-cross type, so it is a zero-cross type kit.
- ゼロクロス回路内蔵フォトトライアックアップ採用** (Built-in Zero-Cross Circuit with Phototriac): The kit is a zero-cross type.
- 入力（制御）電圧** (Input/Control Voltage): Phototriac type. The LED is lit when the input is on. The kit is a zero-cross type.
- 製作前** (Before Assembly): Check the components and the actual wiring diagram. First, attach the small components (PI1, R1, R2, ZNR1) to the board, then attach the phototriac (PI1) to the board.
- ご注意** (Notes):
 - ★AC100V等の取り扱いには、感電しない
 - ★G-T1(T2)間の絶縁は数Vです。
 - ★使用トライアックは、高サージ対応で、リ
 - ★トライアックの発熱量P[W]は、ト
 - 例) 20Aにおいて : P =
- ご購入は、** 〒158-0055

大容量 実効電流35A ゼロクロス式 SSRキット

ソリッドステートリレー

★入力(制御)電圧DC3V~DC8V(maxDC24V)で、AC100V(40V~220V)50/60Hz,最大35Aが制御可能な、半導体リレー(SSR:ソリッドステートリレー)キットです。

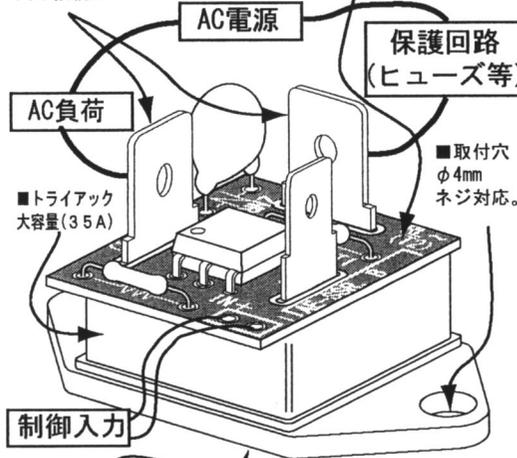
★交流電圧が0Vの時ON/OFFする[ゼロクロス式]の為、スイッチングノイズ大幅減。

★ゼロクロス回路内蔵フォトトライアックカプラ採用で、部品は、わずか5点のみ。

★入力(制御)側は、フォトトライアックカプラ内部のLEDを点灯させるだけ。
→即ち、入力(制御)側と出力(被制御)側は、完全絶縁(アイソレート)されています。
→また、TTL/CMOS/トランジスタなどから、AC100Vを、安全に制御できます。
→制御入力側の消費電流は5mA~30mAです。

★弊社、センサ関連キットとの組合せに最適です!

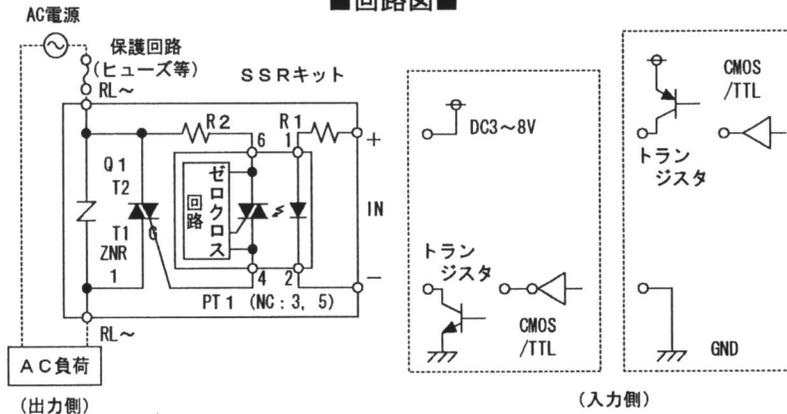
- 接続端子 一般的なファストン式(平型端子)#250対応で、簡単接続!
- 部品基板(SSR化制御基板) トライアック本体と同サイズで、邪魔になりません。



簡単組立&簡単マウント&簡単接続&大電力(35A)使い勝手が良いので、小電力用途にも、お勧めです。

弊社、センサ関連キットとの組合せにも最適!

■回路図■

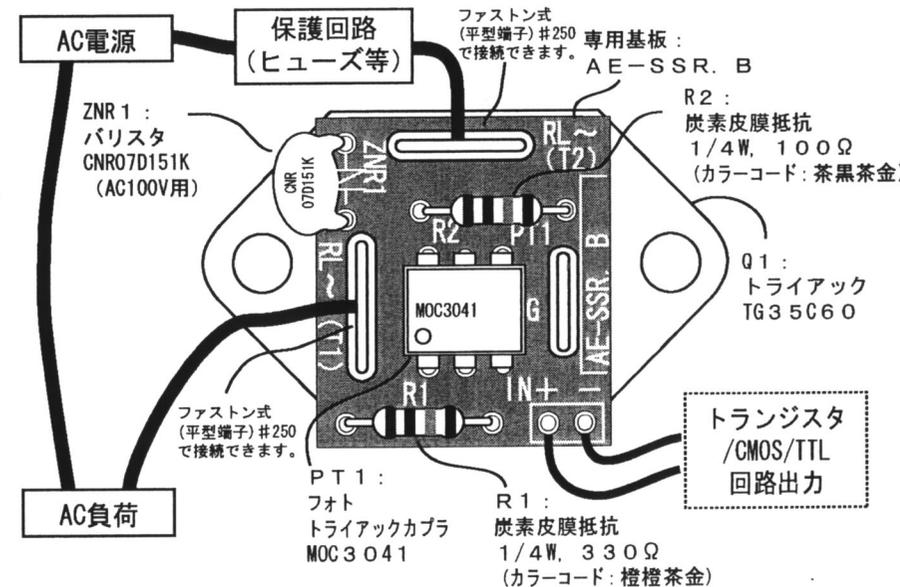


■パーツリスト■

記号	品名, 仕様, 型番
Q1	トライアック TG35C60 (実効電流: 35A)
PT1	フォトトライアックカプラ MOC3041 (ゼロクロス回路入り)
R1	炭素皮膜抵抗 1/4W, 330Ω (カラーコード: 橙橙茶金)
R2	炭素皮膜抵抗 1/4W, 100Ω (カラーコード: 茶黒茶金)
ZNR1	バリスタ CNR07D151K (AC100V用)
その他	専用基板 AE-SSR. B

■実体配線図■

※ 出力側、入力側の配線等は、付属していません。用途に合わせて、各自ご用意下さい。



■製作■

製作前に、部品を確認し、実体配線図を参考に、丁寧にハンダ付けして下さい。
まず、小型部品 (PT1, R1, R2, ZNR1) を基板に取付けてから、基板をQ1に取付けます。
PT1 (フォトトライアックカプラ: MOC3041) については、取付け方向に、注意して下さい。
出力側、入力側の配線等は、付属していません。用途に合わせて、各自ご用意下さい。
付属バリスタは、AC100V用です。

■ご注意■

- ★AC100V等の取り扱いには、感電しない様、十分ご注意ください。
- ★G-T1(T2)間の耐圧は数Vです。絶対に高電圧を印可しないでください。⇒トライアックは即、破壊されます。
- ★使用トライアックは、高サージ対応で、リアクタンス負荷にも良好ですが、保護のため、ZNR1(バリスタ)は、必ず取付けてください。
- ★トライアックの発熱量P[W]は、トライアックのVin(オン電圧=1.4V)と負荷電流の積で求めます。
例) 20Aにおいて: $P=1.4 \times 20=28$ [W]
一つの目安として、連続10Aを流す場合、厚さ2mmのアルミ板で10×10cm程度は最低でも必要です。

■ご質問は、往復ハガキor返信用切手同封の封書にてお願い致します。■

〒158-0095 東京都 世田谷区 瀬田5-35-6 (株)秋月電子通商 質問受付係

